



楽器の森 岳本恭治

普段ピアノを演奏するとき、ハンマーと鍵盤とがどのように連動しているかを見ることはできません。そのため、鍵盤を押したときにハンマーが弦を叩いて音を出しているということを実感しにくくなっています。一方、ピアノの原型のダルシマーは、木の箱に弦が張ってあり、マレットを握って弦を叩いていましたので、演奏者の手と弦が一体化して、響きを感じながら音作りができました。

後年、鍵盤が発明されてからは、一度に多くの音を弾けるようになり、急速なパッセージを弾きやすくなりました。しかし鍵盤を必要以上に強打すると、鍵盤上の上部雑音が多く発生します。さらにこの強打による圧力は、ハンマーが弦を打つときに雑音を出すとともに音量の限界を越えてしまい、響きのある強音で演奏することはできません。

ハンマーを適切に動かすためには、まずそれぞれのピアノの音量の特性を見極め、強音と弱音の限界を知っておく必要があります。とくに「音質の柔らかいピアノ」では、つい鳴らない気がして強く打鍵してしまいがちですが、どんなピアノでも、腕の重さを利用して適切に筋力をミックスさせて、大きな音よりも、響きを追求しなければなりません。

この「音の響き」を聴く訓練は、年齢の低いときから始めるのがベストです。子どもたちに木琴やマリンバのマレットを使って、ピアノの弦を叩かせて、本当のピアノの音を実感させるようなレッスンを心がけたいと思います。



ピアノの原型といわれるダルシマー
(浜松市楽器博物館所蔵)

P.105~106



音楽史の館 小宮正安

19世紀のヨーロッパは、複雑な時代です。一方では機械の発達ならびに産業革命によって大量生産・大量消費の時代が幕を明けました。当時社会の中心に躍り出た市民階級はその恩恵によって、豊かな生活を送るようになり、彼らがスポンサーとなってさまざまな演奏会も開かれました。ベートーヴェンもそうした時代の中、メトロノームの導入や楽器とりわけピアノの改良について積極的に関わり、その成果を自身の作品に反映させた代表的人物です(ちなみにメトロノームは当初、問題1の正解に書いたように、あくまで速度を表示するという目的で用いられ、テンポを保つための練習機ではありませんでした)。

ところがそうした目まぐるしい社会の発展は、その社会を生み出した当の人々を逆に苦しめるようになります。公害、恐慌といった新たな不安が生じてゆく中、さりとて豊かな暮らしを放棄することもできなかった市民階級は、音楽の世界の中に機械とは無縁のユートピアを夢見るようになってゆきました。音楽(とりわけこの時代に花咲いたロマン派の音楽)に機械的な表現が入ることが極力避けられるようになった理由が、ここにあります。

機械と音楽…。この両者ほど密接な関係にありながら、互いに反目すべき立場に追いやられた存在も珍しいのではないのでしょうか。

P.107~108



譜読みの島 第9回 池川礼子

P.110~111

もうすぐ楽しいクリスマス!

今月号の「譜読みの島」は、ピアノ教室のクリスマス会などで「クイズ大会」の問題としてお使いいただいても良いと思います。

①は普通の「音読み」ですが、解答欄をマス目に見してみました(クリスマスなので<笑>)。クロスワードパズルよりは、ずっと簡単です。②の文章問題も、マスを埋めれば答えが出てきますから。③の音程は、4度以上の跳躍進行がパッと目に付いて、数えることなく即答できるようになると良いですね。

②では、ドリルを楽しみながら豪華なクリスマスツリーを完成させてください! 2度~5度の音程の音が、譜表上でどんなふうになり、どんな形になるか、よく生徒さんに観察してもらいましょう。

同時に、音名の並び順も復習してください。4度はbの調号の順番、5度は#の調号の順番です。9、10月号を思い出してください。

「音名と音程」については、ピティナのホームページで連載中の「100のレッスンポイント」047。(10月22日)でも書いていますので、あわせて読んでいただくとよくわかるかと思えます。

このドリルが楽譜に親しむきっかけになればうれしいです。

【答え】

① ①

①	ど	れ	み	そ	ふあ
②	み	れ	ど	ら	れ
③	れ	そ	ら	し	ど
④	ど	し	ど	れ	み
⑤	ふあ	ど	み	ど	ど

② クリスマスは、(ふあ)(み)リーで、音楽をたの(し)(み)ま(し)よう。

③ 4度(3) 5度(1) 6度(1)
7度(2) 8度(1)

②

最後に同じ「音名」と「音程」の●を線で結びましょう。線が太いほど音が通らないようにね。

大団圓の上に書き込んだ音符に色をぬって、きれいなツリーに仕上げましょう。

明・ど(赤)・れ(黄)・み(緑)・ふあ(オレンジ)・そ(青)・ら(ピンク)・し(白)

ろうそく:そふあみれどしらそ
くつした:どらふあれしそみど
ベル:られそどふあしみ
ステッキ:それらみしふあど
プレゼント:どみそしれふあらど

③



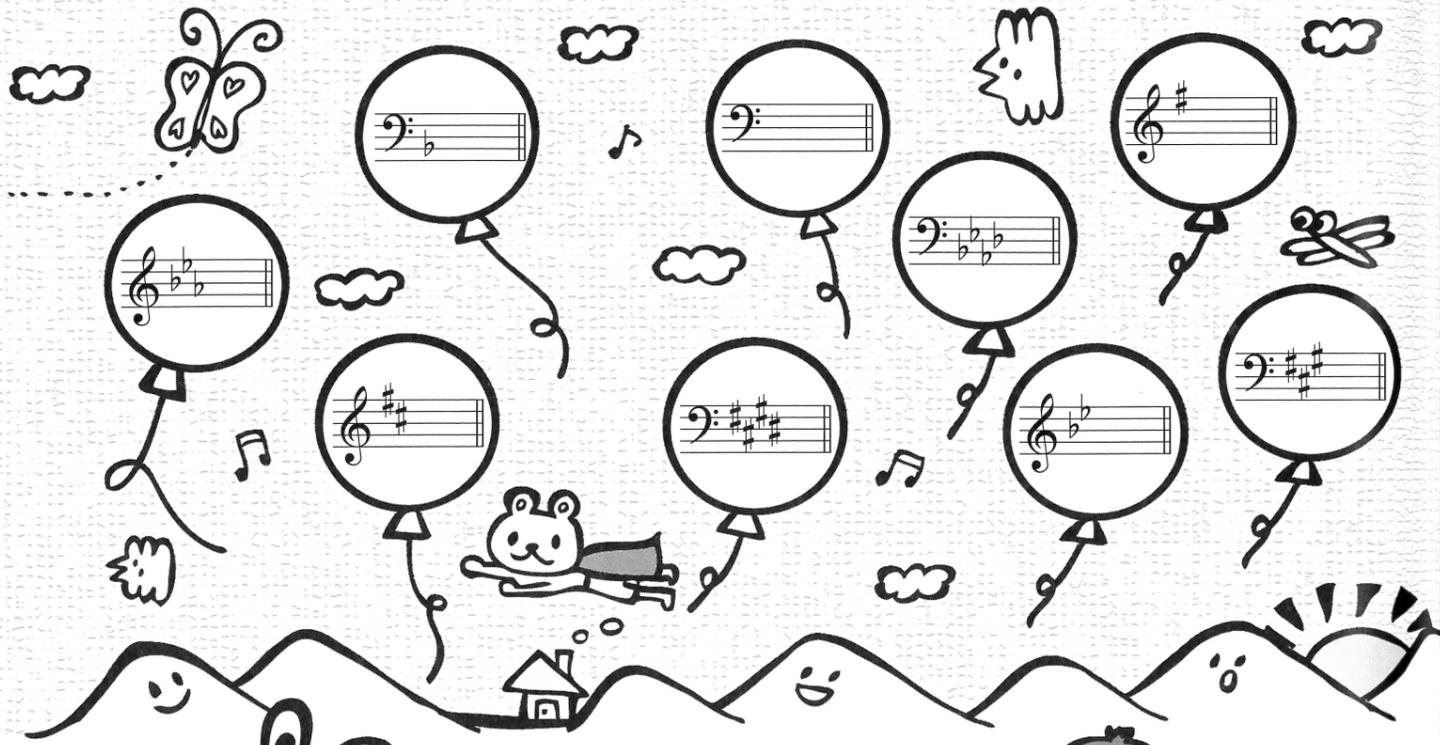
メジャー風船をつかまえよう!

目標タイムを決めて、
何回もトライしましょう!

回数	分	秒
----	---	---

問題作成 近藤恵子
イラスト: カニー (CONNIE)

動物さんたちが
メジャー (長調) の名前を書いたカードを持っています。
それぞれの調号が書かれた風船を見つけて、好きな色の線で結びましょう!
風船ごとに色を変えると見やすいよ。9色選んでね。



A♭メジャー
変イ長調
As dur

B♭メジャー
変ロ長調
B dur

Cメジャー
ハ長調
C dur

Fメジャー
ヘ長調
F dur

Gメジャー
ト長調
G dur

Aメジャー
イ長調
A dur

Dメジャー
ニ長調
D dur

E♭メジャー
変ホ長調
Es dur

Eメジャー
ホ長調
E dur

クイズドリルで 音楽大冒険

第9回 ピアノ その5



問題作成: 岳本恭治 先生
イラスト: 駿高泰子

ピアノはハンマーで弦を叩いて音を出すことを、4月号で学習したね。
今日は、ハンマーを動かすためのタッチ (鍵盤の押し方) についての問題だよ。

問題 ①

弱い音 (*p*) を出すときと強い音 (*f*) を出すときとは、
鍵盤を押す指にどんな違いがあるだろう?

問題 ②

きれいに響く *p* や *f* を出すためには、
どんな弾き方をしたらよいだろう?

ヒント

次の実験をもとに考えてみてね。

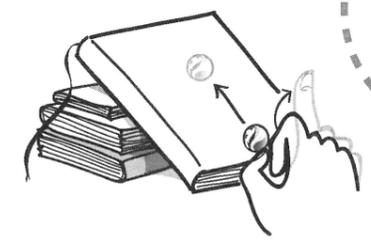
実験 1

スプーンでコップの内側を叩いてみよう。絵のよう
に、叩いた瞬間にスプーンを跳ね上げてね。一番きれ
いに響くのは、どんな叩き方をしたときかな。



実験 2

本などで傾斜を作り、ビー玉を指で弾いて、
傾斜の下から上に転がしてみよう。どのく
らいの力で弾くと傾斜の一番上まで上がる
かな。



正解は
裏を見てね

せい かい 正 解

もんだい 問題 ①

よわ おと だ けんばん お
弱い音 (*p*) を出すときは鍵盤をゆっくり押し、
つよ おと だ けんばん はや お
強い音 (*f*) を出すときは鍵盤を速く押す。

もんだい 問題 ②

つよ 弱すぎもせず、よわ 弱すぎもせず、
げん いちばん しんどう ちからかげん けんばん お
弦が一番よく振動するような力加減で鍵盤を押す。

かいせつ 解説

まず、みんなが学校でよくやるトッジボールのことを考えてみよう。速いボールに当たったときは痛いけど、ゆっくりなボールに当たっても痛くないよね。これは、速いボールのほうに、より大きな力があるからなんだ。

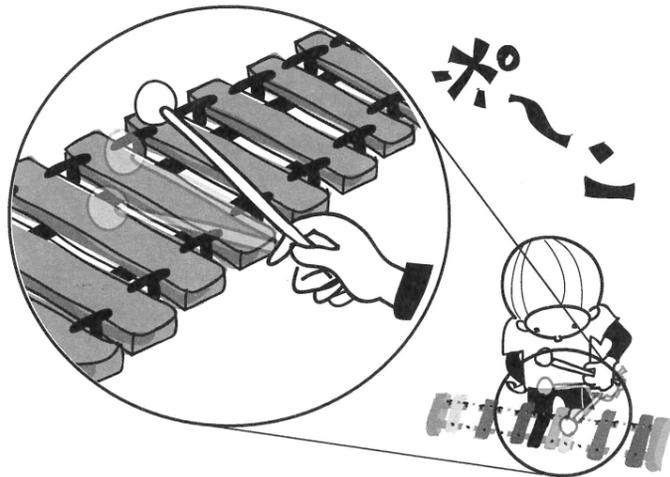
ピアノでも、これと同じことがいえるんだよ。ピアノの音は、ハンマーに叩かれた弦が振動して出るんだってね。鍵盤をゆっくり押すと、ハンマーが弱い力で弦を叩くので、弱い音 (*p*) が出る。鍵盤を速く押すと、ハンマーが弦を強い力で叩くので、強い音 (*f*) が出るんだ。

でも、ゆっくりと鍵盤を押したときに、音が出なくて困ったことはなかったかな？ 鍵盤をきちんと押さえられなかったとき、または、ゆっくり押しすぎたときに、こういうことが起こるんだよ。ピアノのハンマーは、ある程度の力で鍵盤を押さないと動かないようになっているんだ。

かといって、鍵盤を突っつくように乱暴に押しすぎたり、鍵盤を押すときに力を入れすぎると、とても汚い音になるね。これは、ハンマーが弦に乱暴に当たるせいで、弦がしっかり振動できないからなんだ。また、鍵盤が下がったとき、底にぶつかって出る音もまざっているんだよ。

じっけん いちばん ひび たた から み
実験1では、一番きれいに響く叩き方が見つかったかな。ピアノを弾くときも、ハンマーが弦を一番よく振動させて音がきれいに響くような弾き方があるんだよ。鍵盤を押すときは、木琴をマレット (パチ) で叩いてきれいに響かせることを、思い浮かべてね。

じっけん たま けいしや いちばんうえ ころ
実験2では、ビー玉が傾斜の一番上まで転がっていくのにちょうどいい弾き方があるよね。ピアノを弾くときも、きれいな音を出すために、弱すぎもせず、強すぎもせず、ちょうどいい指先の使い方を探してみよう。



だい かい 第 9 回 き かい 機械と音楽

クイズとドリルで
おん がく だい ぼう けん
音楽大冒険

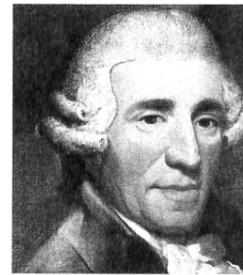


もんだいせいせい こみやまさやす せんせい
問題作成：小宮正安先生

「機械みたいにピアノを弾いちゃダメ！」って言われたことのある人もいると思うけれど…。



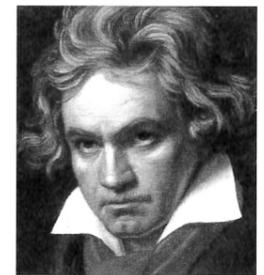
メトロノーム記号を、自分の作った曲に書き込んだ作曲家って誰だろう？



① ハイドン
(1732-1809)



② モーツァルト
(1756-1791)



③ ベートーヴェン
(1770-1827)

もんだい 問題 2

ベートーヴェンをはじめ、たくさんの作曲家が活躍した19世紀、ヨーロッパに次々とできたものって何だと思う？

- ① 工場 ② 教会 ③ 城

1801年から1900年まで

もんだい 問題 3

機械がいろいろなところで使われるようになった19世紀だけれども、そのせいで新しい問題も起きるようになった。どんな問題だろう。

- ① 空が汚くなった ② 体の調子が悪くなった ③ いそがしくなった

せい かい
正 解 は
うら み
裏を見てね